

令和8年熊本地震に関する緊急調査(速報値)

～宇城市・八代市・氷川町以外の県内地域への影響～

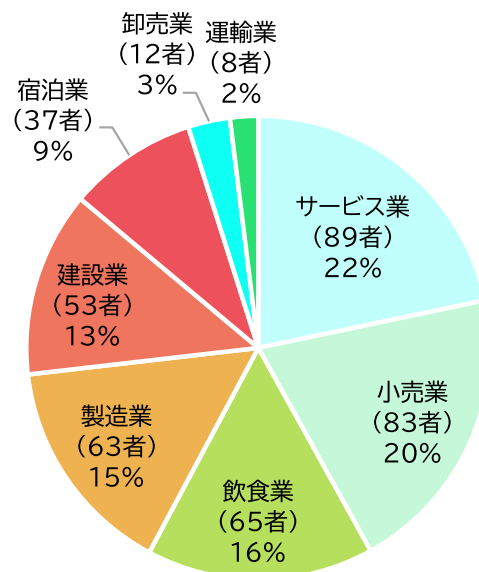
調査時点

令和8年8月17日時点

調査対象

被災が大きかった宇城市・八代市・氷川町を除く県内商工会
会員事業所 410者（1商工会あたり7～13者程度抽出）

業種構成比

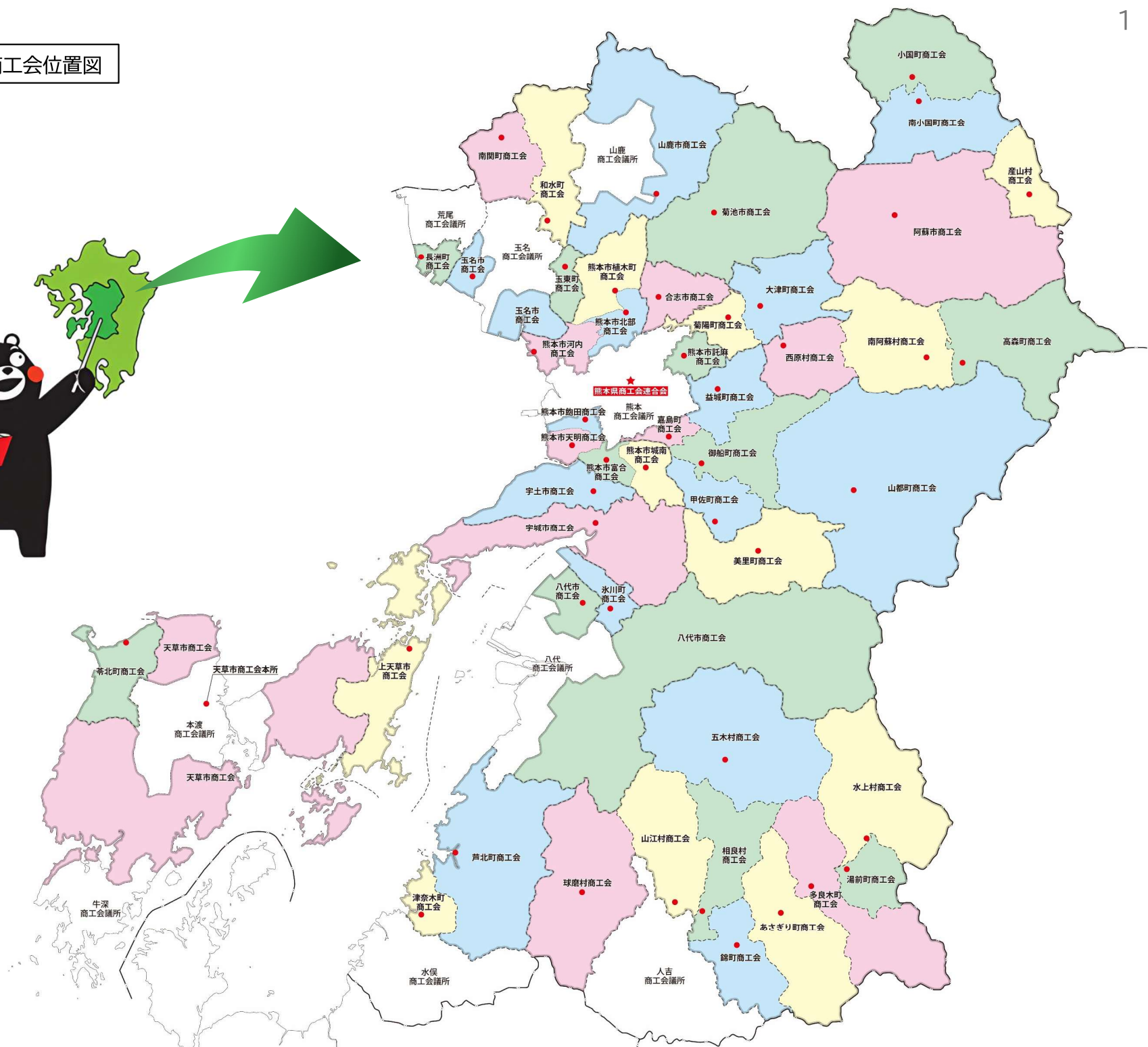


※グラフの数値は四捨五入の関係で100%にならないことがある



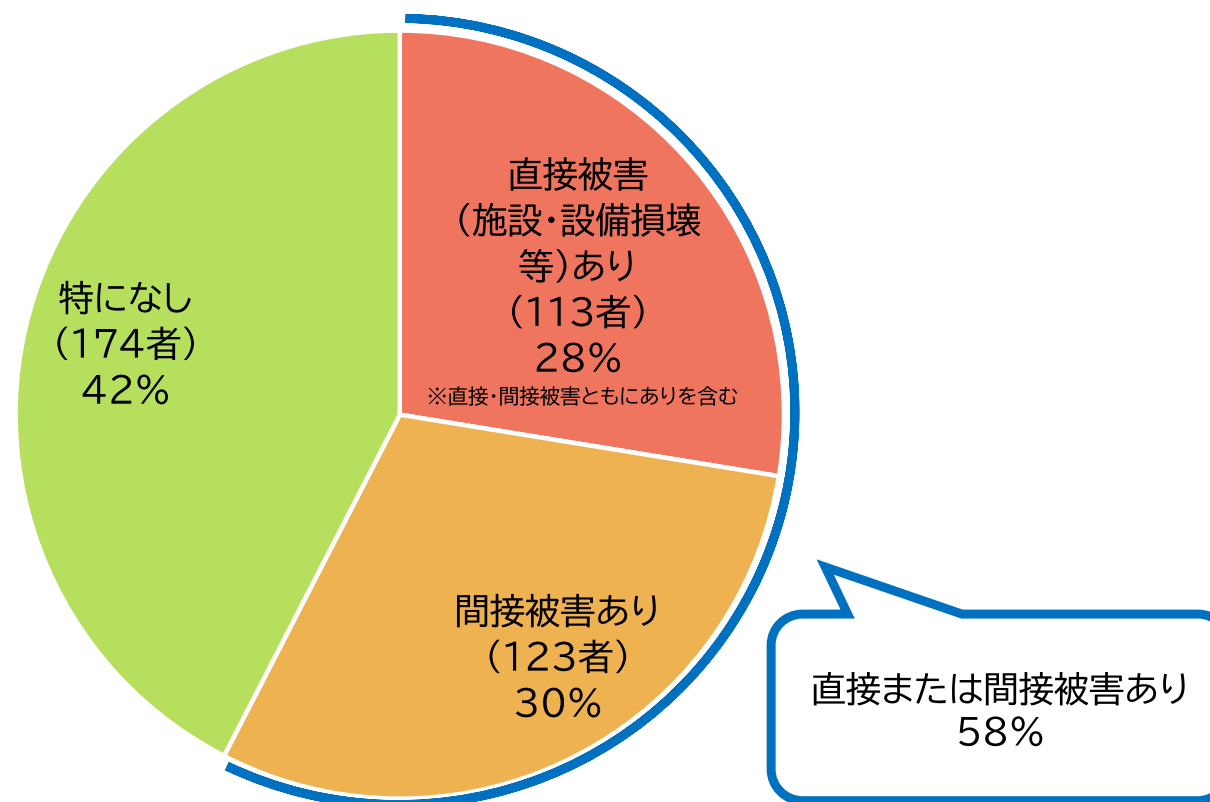
令和8年8月18日
熊本県商工会連合会

熊本県49商工会位置図



1 被災等の有無 [全体]

調査対象：410者
(宇城市・八代市・氷川町を除く)

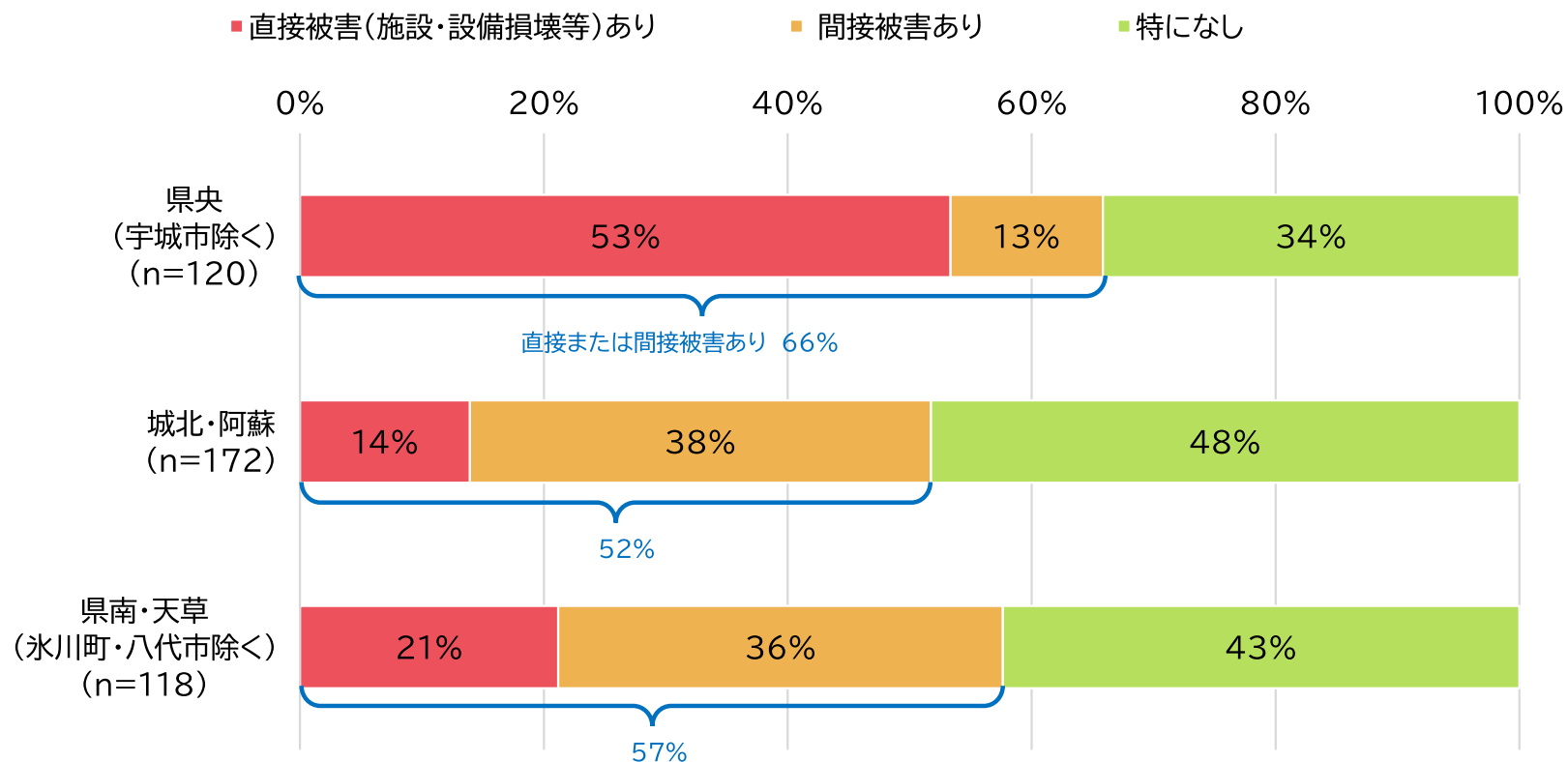


- 全事業者410者のうち6割近く(58%)の事業者が地震による直接(28%)・間接(30%)の被害があったと回答した。



1 被災等の有無 [地域別]

調査対象：410者
(宇城市・八代市・氷川町を除く)

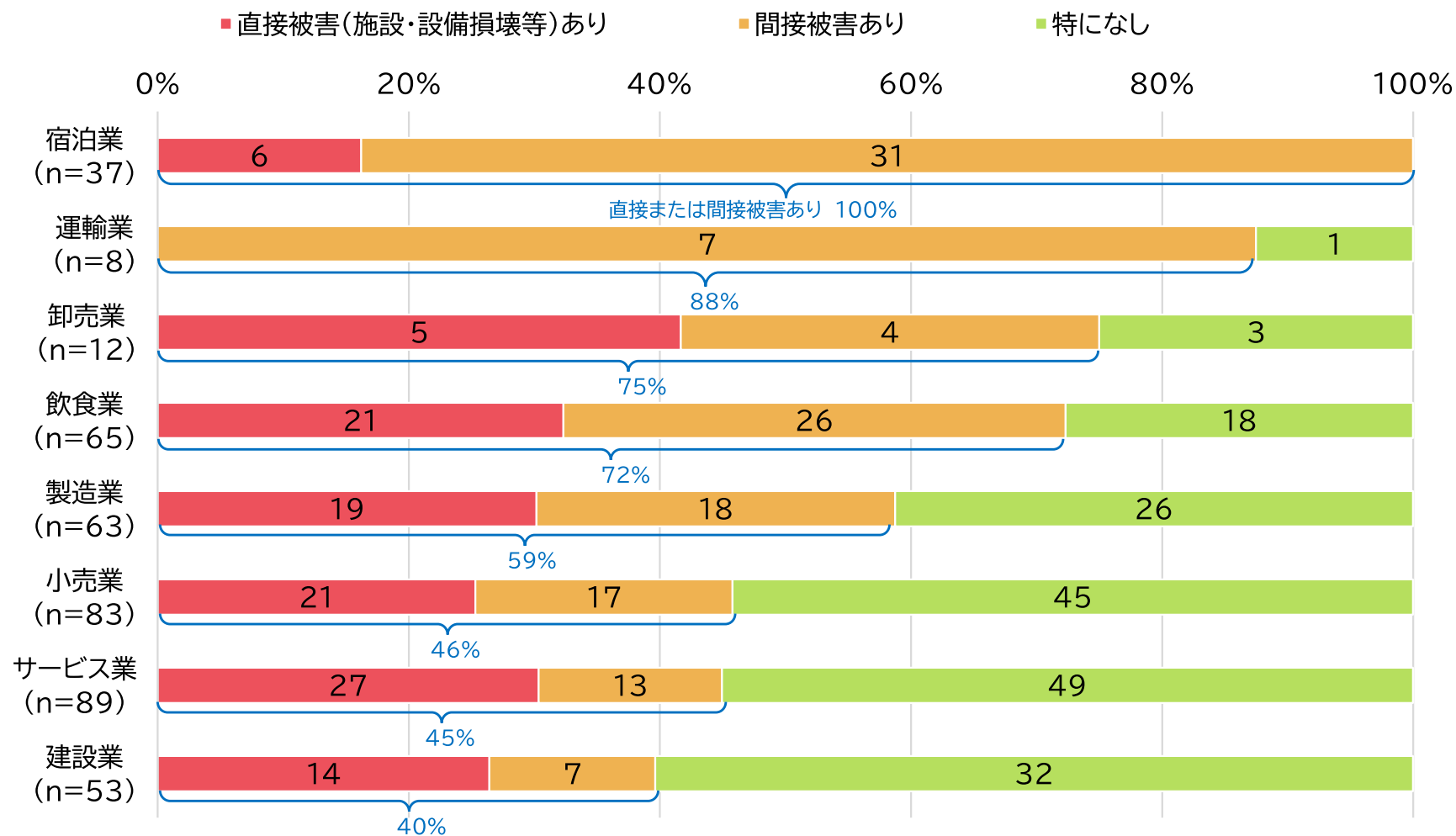


- 直接被害は県央で半数(53%)を超え、県内他地域においても被害を受けている状況が確認できる。
- また、間接被害を含めた影響は、震源地に近い県央のみならず、城北・阿蘇エリアや県南・天草エリアにおいても過半数の事業者により、県内各地への影響が及んでいる。



1 被災等の有無【業種別】

調査対象：410者
(宇城市・八代市・氷川町を除く)

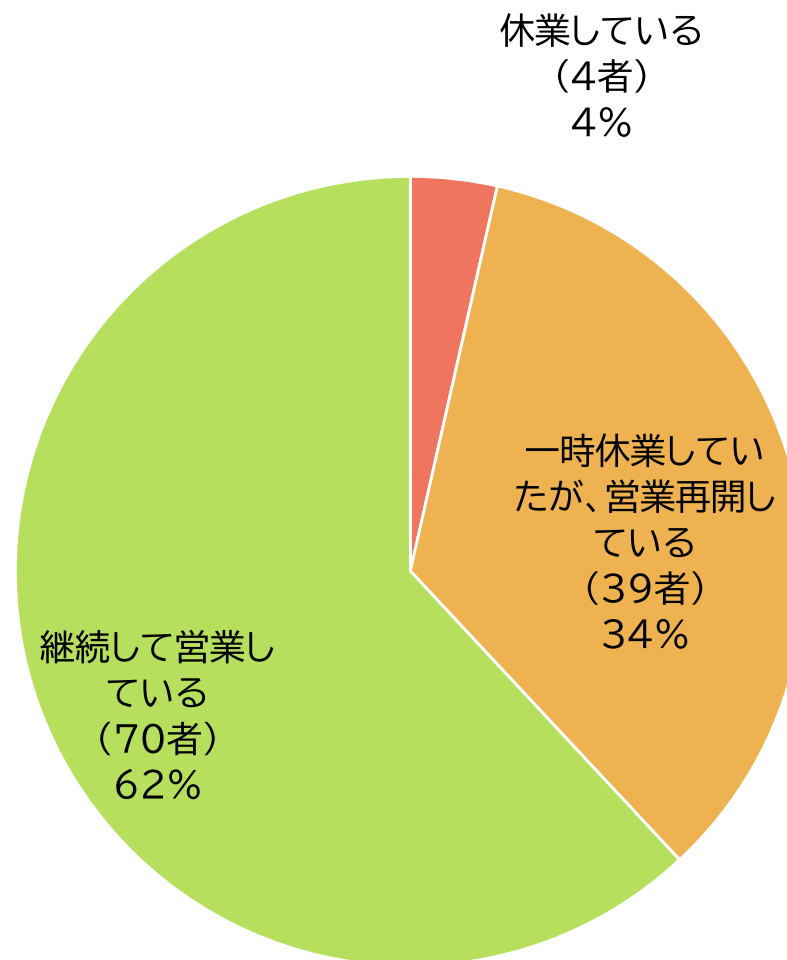


- ・ 宿泊業においては回答者のすべてにおいて何らかの影響があった。
- ・ 運輸業、卸売業、飲食業の7割以上の事業者が地震による影響があったと回答しており、多くの業種に直接・間接の影響があった。



2 営業再開の状況（直接被害があった事業所）〔全体〕

調査対象：直接被害があった 113者
（宇城市・八代市・氷川町を除く）

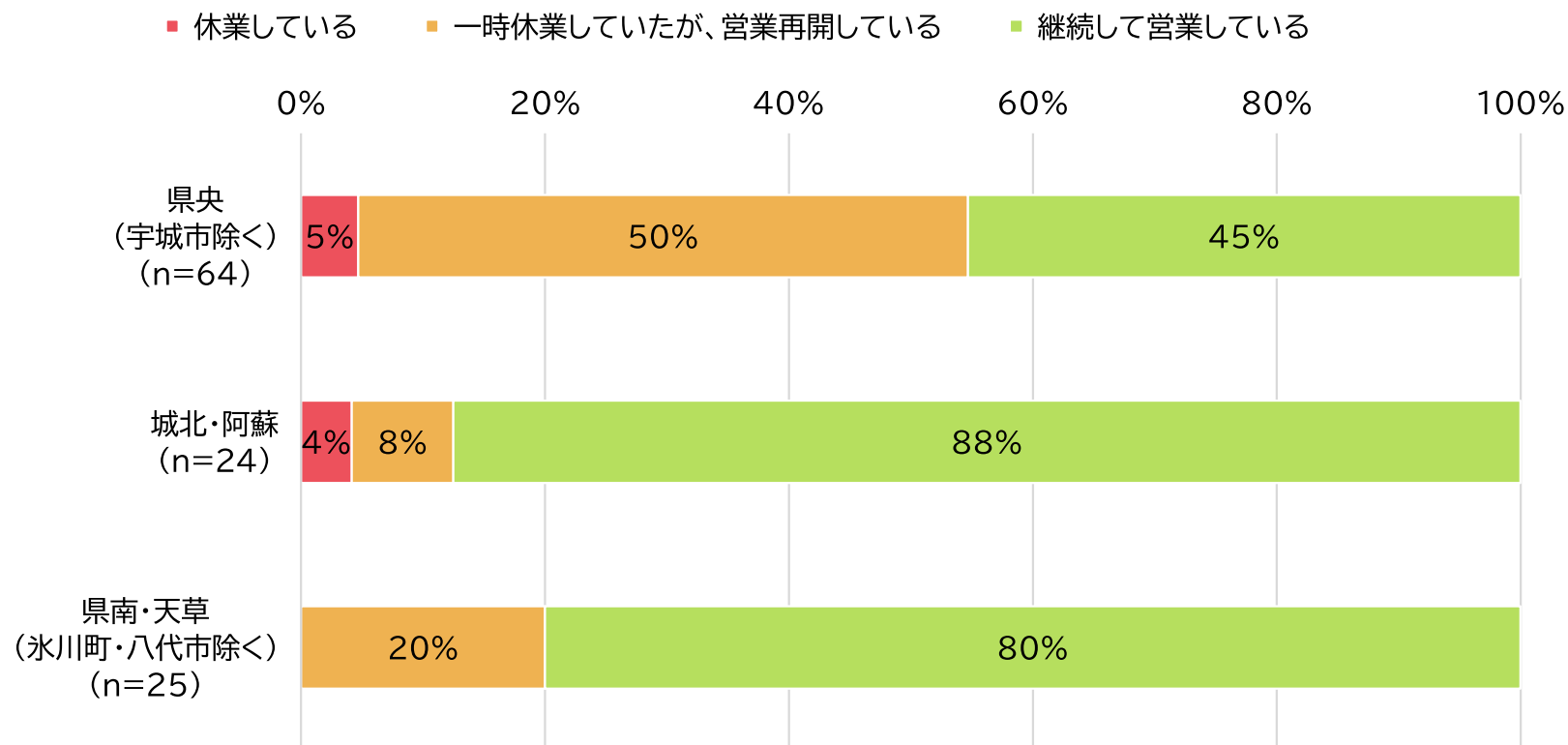


- 直接被害を受けた113者のうち、1/3を超える事業者は一時的に休業を余儀なくされたが、現在では営業の再開ができている。しかしながら、4%の事業者においては休業中である。



2 営業再開の状況（直接被害があった事業所）〔地域別〕

調査対象：直接被害があった 113者
（宇城市・八代市・氷川町を除く）

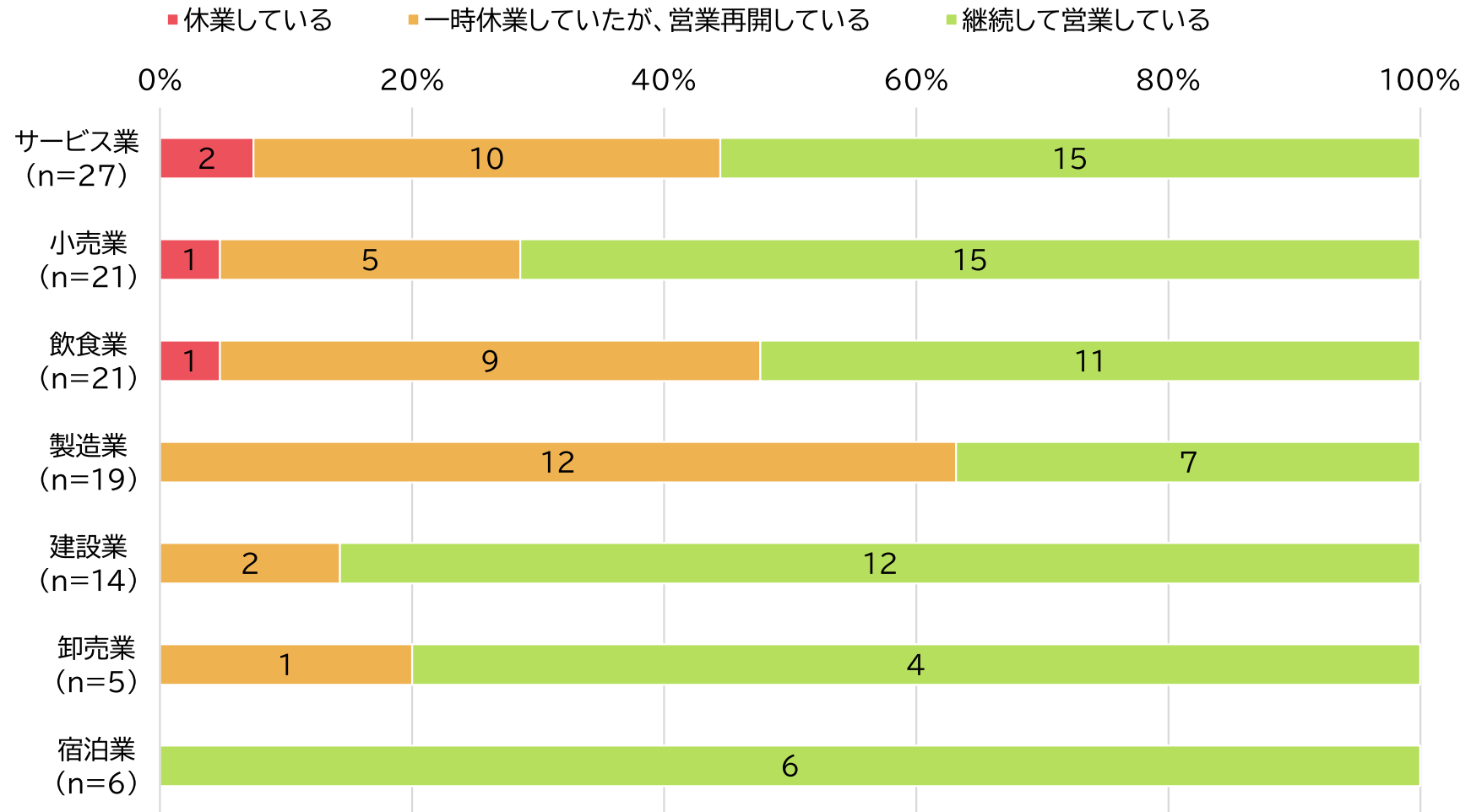


- 直接被害を受けた事業者においても、多くの事業者で営業再開に至っているものの、一部の事業者においては休業が続いている。



2 営業再開の状況（直接被害があった事業所）【業種別】

調査対象：直接被害があった 113者
（宇城市・八代市・氷川町を除く）



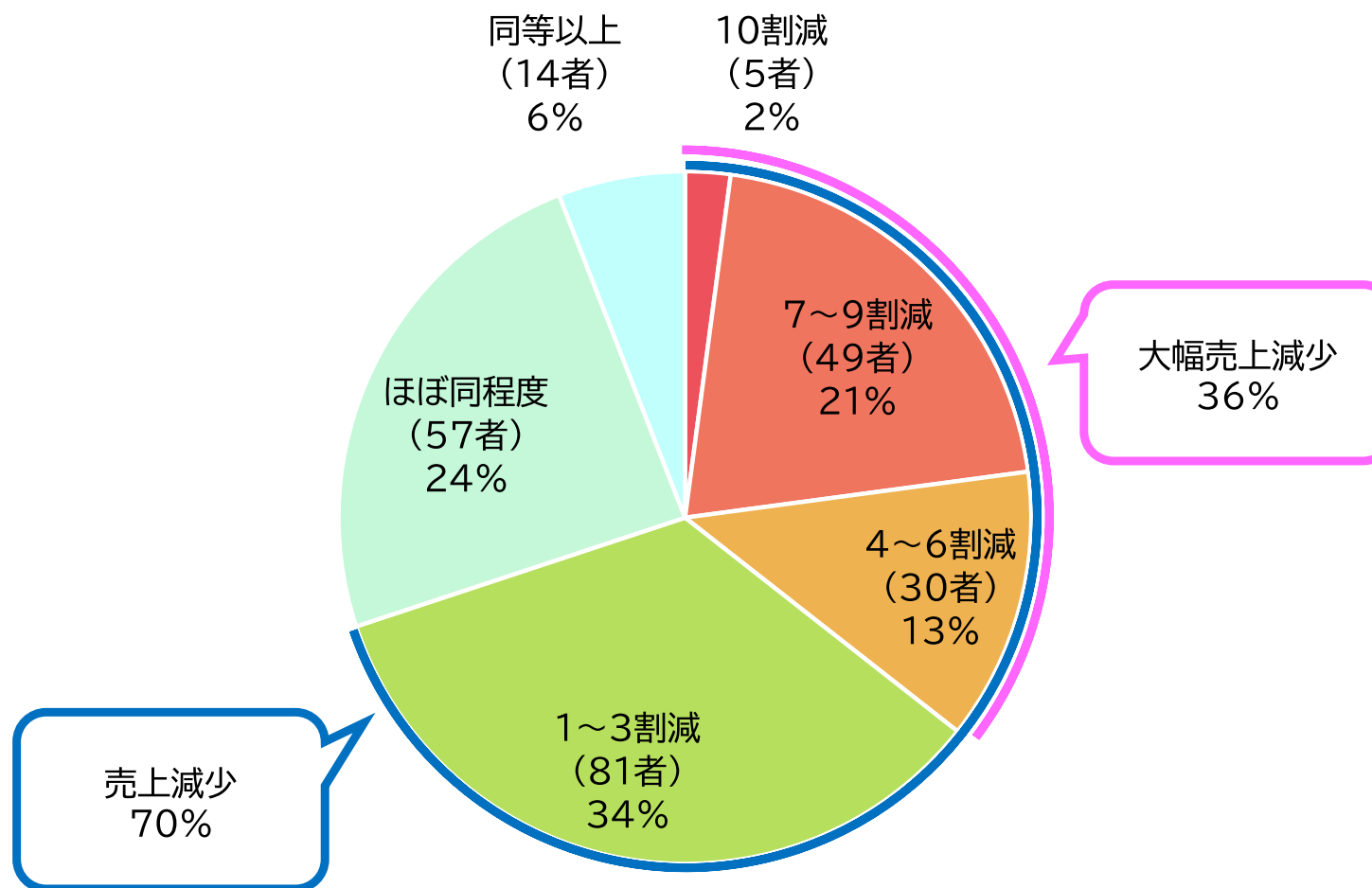
※運輸業は該当なし

- 直接被害を受けた事業者のうち、製造業・飲食業・サービス業で一時休業が目立ったものの、現在では多くの事業者が営業再開となっている。



3 売上高への影響（発災前後2週間の比較）[全体]

調査対象：直接または間接被害があった 236者
（宇城市・八代市・氷川町を除く）

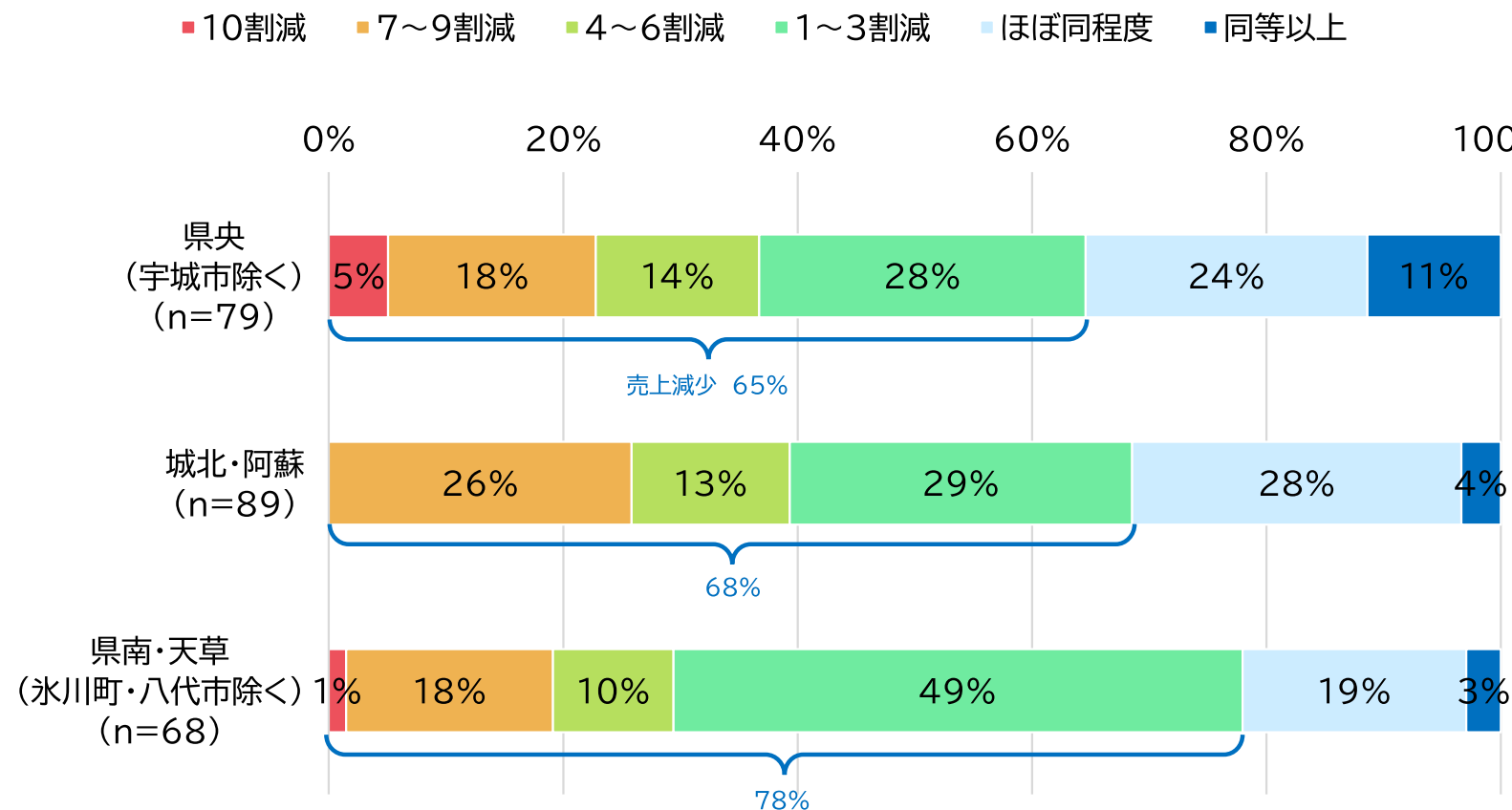


- 直接・間接被害を受けた236者のうち7割の事業者が売上減少となり、その半数以上が大幅減少となっている。



3 売上高への影響（発災前後2週間の比較）〔地域別〕

調査対象：直接または間接被害があった 236者
（宇城市・八代市・氷川町を除く）

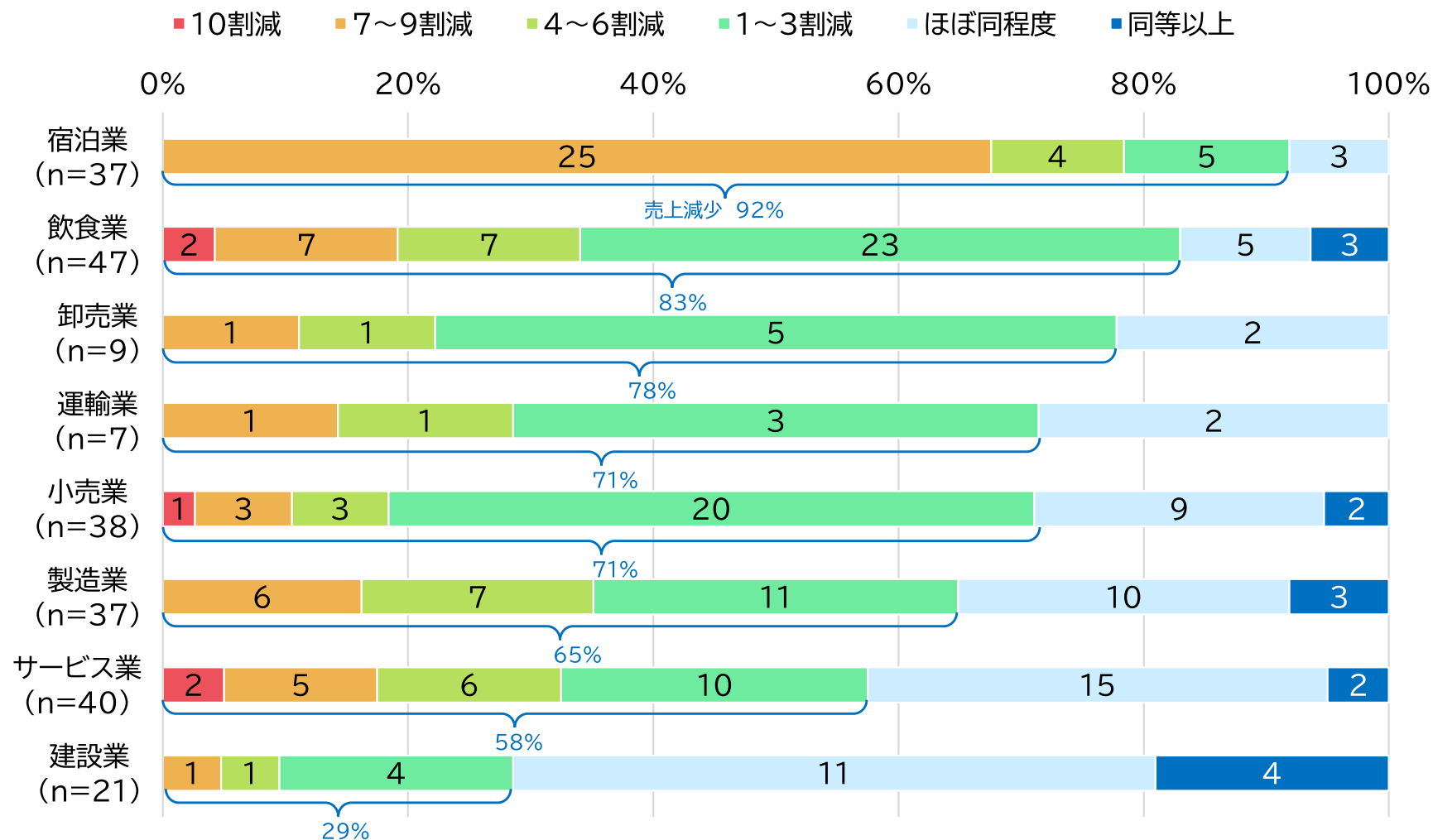


- すべてのエリアにおいて6割を超える事業者が売上減少と回答し、県南・天草エリア、城北・阿蘇エリアと震源地から離れた地域でも影響が大きい。



3 売上高への影響（発災前後2週間の比較）〔業種別〕

調査対象：直接または間接被害があった 236者
（宇城市・八代市・氷川町を除く）



- 業種別の売上高への影響については、宿泊業で7～9割減との回答が67%と売上減少が大きく、建設業を除くその他の業種においても5割以上の事業者が売上減少となっている。



4 間接被害の影響（自由回答の主な内容）

【宿泊業】

- ・観光客の減少で、宿泊客のキャンセルが相次いでいる(11月ごろまで)。直近のキャンセルより、9月以降のキャンセルが9割であり今後の不安が大きい(熊本市植木町商工会)
- ・熊本地震以降、県外の方を中心に8月と9月の予約が約9割キャンセルとなっている。キャンセル額は約200万円である(菊池市商工会)
- ・宿泊キャンセルが6割程度発生した(産山村商工会)
- ・8月予約の8割がキャンセルになりました(玉東町商工会)
- ・予約キャンセルが相次ぎ、新規予約が激減(芦北町商工会)
- ・1か月でキャンセルが200件(相良村商工会)
- ・宿泊キャンセルが8月宿泊予定受付分で130万円程度発生している。7月と9月を含めるとそれ以上となる。(あさぎり町商工会)
- ・去年の豪雨災害時と同じで繁忙期での宿泊キャンセルが9割近く発生している。予約キャンセルは約1,200万円。今後も当面見通しが立たない状況である。(上天草市商工会)

【飲食業】

- ・地震発生後、8月すべての予約がキャンセルとなった。9月においても、キャンセル等の問い合わせがあっている。(熊本市託麻商工会)
- ・地震直後から昼夜ともにキャンセル(8割)が発生している。特に夜のキャンセルが多く経営状況に支障が生じている。(熊本市北部商工会)
- ・団体客の予約キャンセルで、飲食客が2割程度減少した(益城町商工会)
- ・宴会のキャンセルが相次いだ。(菊陽町商工会)
- ・イベントが中止になりキッチンカー出店がなくなった(玉東町商工会)
- ・観光客の減少で、来店者5割減(阿蘇市商工会)
- ・予約キャンセルが7割ほど発生している。今後の予約も入っていない(あさぎり町商工会)
- ・イベントの中止などで大人数の宴会がキャンセルとなっている。外部からの観光客等も減少している。(水上村商工会)
- ・7月28日から8月20日まで全ての予約がキャンセル。仕出しもほぼキャンセルとなった。飲食は2回転するほどの予約がゼロになり、困っている。(天草市商工会)



4 間接被害の影響（自由回答の主な内容）

【卸売業】

- ・ 保育園への給食食材を納品しているが、断水のため調理ができなくなり、納品できなくなった。八代の業者が被災されたため仕入できなくなった。（菊陽町商工会）

【小売業】

- ・ 問屋側が生産者から仕入される際、流通が遅れており、結果的に仕入量が制限されている。（阿蘇市商工会）
- ・ 観光客減少により来客が半減した（南小国町商工会）
- ・ 卸売のところが被災しており、商品が入ってこない。（芦北町商工会）

【サービス業】

- ・ 震災復旧対応の中、生命保険の営業が難しくなった（御船町商工会）
- ・ 取引先が被災。しばらく休業見込みとのことで受注が見込めなくなった。（西原村商工会）
- ・ 子供向けの体育教室を経営しているが、普段使用している体育館が避難所として使用されているため使用不可となっており、体育教室は現在出来ない状況である。（宇土市商工会）
- ・ 道路通行止めで、帰省客が来れず、撮影のキャンセルが続いている。（芦北町商工会）

【製造業】

- ・ 被災地（八代）との取引があったが、地震以降納品ができていない。流通がストップしたため、商品製造に影響あり（菊池市商工会）
- ・ 日本製紙工場が停まっていることにより、9月以降現在利用している紙が利用できなくなるため、業者の変更を余儀なくされている（菊池市商工会）
- ・ 地震により被災した得意先の飲食店やホテルからの受注が減少したことにより、売上が減少している。（芦北町商工会）
- ・ 熊本地震の間接的な影響で、人吉のほうに出している商品の売れ行きが落ちており、売上も2～3割ほど減っています。特に盆菓子の売れ行きが悪く、人の動きが減っている影響が大きいと思います。（多良木町商工会）



4 間接被害の影響（自由回答の主な内容）

【建設業】

- 地震発生後、被災地周辺からの注文が一時的に止まっており、受注面で影響が生じている。今後の受注状況についても不透明な状況となっている（合志市商工会）
- 高速道路の通行止めで資材の納入が延期になったため、現場がストップした。（球磨村商工会）
- 地震の影響で危険防止のため現場作業が中止となった。（球磨村商工会）

【運輸業】

- 南九州への配送は、以前の倍時間を要している（5－6時間）。トラック協会からも東回りをするように指示が出ており、ガソリン代などの諸経費が上昇。また移動時間を要するため労働時間にも影響を及ぼしている。（熊本市植木町商工会）
- キャンセル被害（8～9割程度）。10月以降もキャンセルが出始めている。高速道路の通行止めにより、宮崎・鹿児島方面の観光ルートが提供できない。（上天草市商工会）

